

(2) 自殺対策として可能性のある事業

担当課	事業名	自殺対策の視点を加えた事業案	施策項目			
			① ネットワーク強	② 人材育成	③ 普及啓発	育S④ 0 児童の・出し方の教
税務会計課	税徴収業務	税を徴収するにあたり、常習的に滞納している者について、今までは区別なく徴収対応してきたが、個別訪問等で面談対応することが可能ならば、必要に応じて他機関へつなぐ等の対応を取れるようになる可能性がある。しかし、職員の手間が増え現状ではなかなか困難である。	○	○		
経済課	無料消費者相談委託	東三河消費生活設案相談室の積極的利活用を促し、機能の充実をめざす。	○		○	
	消費生活講習会等の開催	東三河広域連合（東三河消費生活センター）と連携した実施を検討する。	○		○	
	商工相談（専門家の派遣）	商工会と連携し、経営指導員を有効活用する。	○		○	
	移動販売	週1回、各所で商品を販売することにより、見守りや、話し合い手になることができる	○	○		
	職業訓練	愛知県と連携し、求職者や在職者のスキルアップを行い、収入の向上を目指す。			○	
事業課	公営住宅事務	住宅担当者が、滞納・近隣トラブル・住宅の使用状況（庭、ベランダの荒廃状況、郵便物の放置状況、長期不在）などから、低収入・生活困窮者の問題に気づき関係機関につなぐ事が出来る。	○	○		
	公営住宅料金徴収	住宅担当者が、滞納の状況などから、低収入・生活困窮者の問題に気づき関係機関につなぐ事が出来る。（失業、疾病、債務等）	○	○		
	上下水道料金徴収	上下水道料金（簡易水道・特定環境保全公共下水道・農業集落排水事業）の滞納状況や訪問徴収時に家庭状況等の問題に気づき関係機関につなぐ事が出来る。	○	○		
	公共用物（道路・河川・公園等）以外での相談	公共用物以外での相談（民地での家屋周辺石積修繕、草刈、融雪剤散布）が時々あり、事業課としては対応できないが、家庭の状況等（一人暮らしで最近身体の調子が悪いため草刈りをやって欲しい等）を聞く事があるため関係機関につなぐ事が出来る。	○	○		
地域支援課	東栄町空家等適正管理条例等の制定作業中	空き家所有者に対する指導の方針を策定中であるが、空き家所有者の問題に気づき関係機関につなぐ。	○			
教育課	教職員人事・研修関係事務	教育委員会と学校が連携し、教職員のメンタル面の情報共有することで、支援の必要な教職員を把握し、必要に応じて仕事への制限を設けたり、人事異動による職場環境の改善などの対策を行うことで、教職員の負担軽減を図る。	○	○	○	
	教育に関する調査研究・会議や連絡会の開催等	教育委員会と学校が連携し、自殺リスクの可能性について、常に意識を持ち、可能性のある児童生徒とその保護者に対して、スクールカウンセラーによるカウンセリングを受けさせることで現状の把握や対策が図られる。定期的に学校で実施する児童生徒のアンケート調査（いじめを含む）を実施し、重大事態にならないように連絡調整を行う。	○			○
住民福祉係課（介護保険）	地域包括ケアシステム事業	関係する機関とは概ね連携がとれているが、高齢化や人材不足等から十分な対応ができない部分がある。	○			
	配食サービス	食生活支援センターに委託し、配食サービスを行っている。配達時に本人に直接渡すことにより、変化に気づくことができる。	○	○	○	

(2) 自殺対策として可能性のある事業

担当課	事業名	自殺対策の視点を加えた事業案	施策項目			
			化① ネット ワーク 強	② 人材 育成	③ 普及 啓発	育 S ④ 0 児 S 童 S の 出 生 し 徒 方 の 教 育
(住 民 福 祉 衛 生 課)	食生活推進員養成	配食サービスの担い手である食生活推進員を養成する際に自殺対策の視点を盛り込むことで、ゲートキーパーとしての役割を担う人材となる。		○		
振 興 課	広報とうえいへの掲載	毎月1回、全世帯へ「広報とうえい」を配布している。自殺対策週間や自殺対策月間に合わせて、こころの健康づくりや相談窓口などを掲載することで、住民が自身のこころの健康づくりに役立てることが出来る。			○	
	各種イベントでの啓発資材の配布	ホテルのさんぼ道、星空音楽祭、東栄フェスティバルなどの各種イベント会場で啓発グッズを配布し、自殺予防やこころの健康づくりの普及啓発を図る。			○	